外務省

書記課長被仰付候事
外務権大書記官 石橋政方

公信局長被仰付候事
外務権大書記官 [illegible]

会計局長被仰付候事
外務少書記官 [illegible]

翻訳課長被仰付候事
外務権少書記官 [illegible]

記録局勤務被仰付候事
外務権大書記官 鄭永寧
外務権大書記官 [illegible]田親義
外務省御用掛
工部権大書記官 中井弘

大[illegible]
[illegible]川[illegible]

庶務局勤務被仰付候事
外務少書記官 河田[illegible]則
外務権少書記官 [illegible]
[illegible]
大隈英麿

[illegible]務局勤務被仰付候事
外務少書記官 [illegible]田[illegible]
外務権少書記官 [illegible]
[illegible]
[illegible]

外務省

荒川郁之助
松平忠礼
柴田昌吉
右調局勤被申付候事
外務省書記生ニ被任候事
外務省留学生 園田孝吉
外務二等訳官 [illegible]
外務少録書記申付候事

雑報
宮中儀
十二月十六日
任外務権少書記官
齋藤修一郎
同 二十二日
右任節務兼務免候事
外務権少書記官兼務 齋藤修一郎
艦船局事務取扱申付候事
海軍大軍医 高田[illegible]則
兼議官長官 鈴木利作
海軍大軍医前田清則艦船局事務兼務[illegible]

外務省

右之通可被相達候事

大庭[illegible]成

御用掛申付候事

但勤ニ不及御用之節出仕候事

九口人

朝鮮国釜山浦在勤被仰付候事

但五拾円年俸ヲ以下賜候事

五口人

朝鮮国釜山浦在勤被仰付候事

但二百円年手当ヲ郡給与候事

候事

廣戸昌克

小林多津三郎

明石次郎

朝鮮国釜山浦在勤被仰付候事

但月俸百円下賜候事

荻田祥謙

西田英吉

田中昔三

朝鮮国釜山浦在勤被仰付候事

但月俸三拾円下賜候事

濱田左蔵二

高山名三郎

山根竹治

宮鋼太郎

朝鮮国釜山浦在勤被仰付候事

錦鶏間祗候　夕　予備

高那議三

能楽堂陪観被仰付候事

但シ便ノ節ハ不及事

同二十四日

能楽堂陪観ヲ被仰付候事

外務二等属　西田吉郎

同二十五日

使事　高木三郎

依願免本官

海軍省六等出仕　秋田一作

能楽堂陪観被仰付候事

二等属　大井亮二郎

宗像史　總理大臣

能楽堂陪観被仰付候事

野村　正節

○　二

右ノ者陪観被仰付候事

外務一等属　之瑞　一

外務二等属　西田吉郎

外務三等属　新谷正節

外務四等属　溝口一峯

外務五等属　本作讓

外務七等属　関田正臣

外務八等属　西川　清

外務書記一等　大島　義

卜　谷

前

外務省

旧

安田好[illegible]

渡邊[illegible]

加藤[illegible]

進藤芳亮

大嶋[illegible]

中山[illegible]郎

右ハ當分勤務ニ申付ル

右ハ當分勤務申付ル

御雇二等[illegible]

御雇三等[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三橋信方

富永冬樹

山田文五郎

石渡[illegible]

佐藤新五郎

石井[illegible]

安藤忠義

堀内[illegible]

右ハ當分勤務申付ル

杉浦[illegible]

松平忠[illegible]

右ハ當分勤務ニ任ス

御雇三等[illegible]

7-0198

0460

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

御軍艦二百石高ニ[illegible]
御軍艦三百石格 [illegible]
御軍艦三十石格 [illegible]
御軍艦七十石格 [illegible]
同 [illegible]
御軍艦八十石格 [illegible]
同 [illegible]
同 [illegible]
同 [illegible]
御軍艦五十石格 中村[illegible]
同 [illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
吉山[illegible]
[illegible]
中島[illegible]

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

外務省

菊池五郎
三野[illegible]

記録局勤務申付ル
外務四等属 水野行敏
外務六等属 黒田五行
同 嘉納[illegible]
外務八等属 石井[illegible]
同 田辺[illegible]
外務九等属 石川[illegible]
同 西山[illegible]
同 梅内[illegible]
外務十等属 吉田[illegible]
佐藤[illegible]

陸元[illegible]
外務[illegible]田中[illegible]
外務[illegible]

庶務局勤務申付ル
外務八等属 吉[illegible]
加藤[illegible]

報告局勤務申付ル
外務七等属 西村[illegible]
外務六等属 [illegible]
外務八等属 [illegible]
同 小川[illegible]
外務九等属 [illegible]
外務十等属 [illegible]

外務省

7-0198
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

同
高徳新作

御用掛准奏任
小池正晴

陸奥[illegible]

石川新周

丹羽正成

牧　直方

鳥山長之

野呂正年

主計局兼務ヲ命ス

御用掛一等属
古谷彦重

御用掛七等属
大井為四郎

御用掛八等属
之塚經章

柴山昭

石井銀二郎

検査課兼務ヲ命ス

御用掛一等属
吉益生麿

御用掛七等属
星山[illegible]

水上済亮

久水三郎

書記課兼務ヲ命ス

小松原英太郎

御用掛准奏任
書記局兼務ヲ命ス

同准判任

坪内高

庶務局兼務ヲ命ス

上原熈哉

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

外務省

外國ニ在勤務中ノ者　姓名ハ別

同上ニ付

叙從五位　前田正名

叙從六位　中上川彦次郎

叙正六位　正七位　陸田直則

叙從七位　曾廣輔

免官ノ者

但同條第十項ニ依リ相成候事　王廣潤

歸朝勤務ノ者

澤水淡三郎

外國ニ在勤務中ノ者

鈴木良一

水谷忍

吉田道

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

十二月十一日 宮崎丸遣

一 外務七等出仕出役来ル也

十二月十六日

一 緒方並ニ務ノ来ルヲ

石之坂 川本清一

滝本保 清水某守

十二月十八日

一 緒船山田御用之趣合有之

一 山田某ニ面会者ニ付会之候事

緒船司出頭ス 右之

十二月十九日

外務省

外務省

御用番え家督願書差出候事
知行高五千石　駒井左京
知行高六千石　黒田五郎
知行高七千石　大嶋主水
知行高五百石一万石　浅野出羽守

十二月八日
御用番え呈之、以後申合候事
知行高五千石　安田好通
水野　忍

新番頭支配被仰付候事
三千石　末松斎宮

御加増一万石
知行高二千石　末松斎宮

同役会合之事
知行高二千石　末松斎宮

十二月九日
新番頭支配申合候事

十二月十日
御役免之儀
知行高三千石　山口勝長

十二月十二日
御用番え申達候事
〔印〕　田村主膳

御用番え申合候事
小松帯刀

但見習之儀は御用番え申合七ツ時相済候事

十二月九日[illegible]

○白耳義國公使勲章捧呈ノ為メ謁見之事

今般白耳義國皇帝陛下ヨリ我
皇帝陛下ヘ進贈可相成「グラン、コルドン、ド、ロルドル、ド、レヲポール」
大綬章到着ニ付右捧呈ノ為メ本邦駐剳白國特命全
權公使「ド、グロート」氏ヨリ我
皇帝陛下ヘ謁見ノ義願出タリ其書翰左ノ如シ

以手紙致啓上候然者貴國
天皇陛下ヘ捧呈可致「グラン、コルドン、ド、ロルドル、ド、レヲポール」
大綬章着ニ付閣下ヘ御送致可申旨申合テ両箇落手
致候右御領受ニ付テハ拙者ノ祝詞閣下ヘ申進候就
テハ右捧呈禮式ニ付
天皇陛下ノ御都合御下命有之度御依頼申候
右得貴意度如斯候敬具

7-0198
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

於横濱

千八百八十年十一月六日　シ、ド、グロート

外務卿井上馨閣下

右ニ付外務卿ヨリ太政大臣ヘ左ノ如ク上申セラレシニ朱書ノ
通リ指令相成タリ

白耳義國公使ヘ謁見被仰付度義上申

白耳義國皇帝陛下ヨリ我
皇帝陛下ヘ献贈ノ為同國グランコルドン、ド、ロルドル、ド、レヲポール
大綬章今般到着致候旨ニテ右捧呈ノ為メ謁見仕度
旨同國公使ヨリ願出候間御都合ヲ以テ同公使ヘ謁見
被仰付候様致度此段上申候也

十三年十一月十日　外務卿井上馨

太政大臣三條實美殿

上申ノ趣來ル二十日午前第十時謁見被
仰付候事

明治十三年十一月十七日

太政大臣三條實美印

右指令ノ旨報知ノ為メ外務卿ヨリ白國公使ヘ左ノ書翰ヲ差
遣ハサル

第十四号

以書翰致啓上候陳者今般貴國
皇帝陛下ヨリ我
皇帝陛下ヘ御進贈可相成グラン、ゴルドン、ド、ロルドル、ド、
レヲポール大綬章到着候旨ニテ右捧呈ノ為メ我
皇帝陛下ヘ御謁見相成度旨御申越ノ趣遂奏

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

聞候處来ル廿日午前第十時閣下ヲ延見可被遊
旨被仰出候条其日時御参内可有之候此段得貴
意候敬具

明治十三年十一月十九日　外務卿井上馨

白耳義國特命全權公使
シドグロート閣下

斯ク外務卿ヨリ謁見日時ヲ報知セラレ[illegible]付本月（十一月）二十日午
前第十時白國公使参内ス同日井上外務卿栗本貞二郎訳官
出席左ノ勅語及言上アリ栗本貞二郎之ヲ譯傳譯奏ス

白國公使言上

吾君主ト奉戴セル皇帝ハ陛下ノ曩キニ菊花大綬章
ヲ寄贈アリ以テ表彰セラレシ所ノ聖意ヲ甚タ満足ニ
被存コヲ傳奏シ且重テ貴重友愛ノ至情ヲ確証ス
可キノ使命ヲ奉シ爰ニ謹テレオポール、ガルドルノ大綬章
ヲ捧呈シ併セテ余ノ尊敬忠直ノ深意ヲ奏ス

勅語

今般貴國皇帝陛下ヨリ親書及貴重ナル勲章ヲ贈
ラレ朕欣喜嘉納ス朕想ニ此恵贈亦相互友愛ノ表証
ニシテ向後両國ノ交誼益親密ニ至ランコヲ信ス

同日捧呈ノ國書譯文左ニ之ヲ掲ク

國書

白耳義國獨立五十年ノ期ニ際シテヤ陛下ハ數島尚信
ヲ以テ懇篤ナル書ヲ寄ラレタリ予ハ陛下ヨリ贈ラレシ祝
詞并ニ白耳義國民ノ為メ述ヘラレタル親愛ノ意ヲ深
謝シ且ツ陛下ノ使臣ハ同時ニ陛下勲章菊花大綬章
ヲ余ニ送附セリ是ノ親密友愛ノ徴タル予ノ甚タ欣喜

7-0198
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

スル所ニシテ此好機ニ際シ茲ニ謹テ余ノ尊敬ト親睦
ノ意ヲ陛下ニ白ス
千八百八十年八月十一日於佛恣律府
陛下ノ良弟
レヲポール

日本皇帝陛下

又

予ハ陛下ヲ親愛スルノ殊徴ヲ表セント切望スルニヨリ
陛下ニ予ノ「レオポール」武員勲章ノ大綬ヲ呈ス コレニ
ヨリ以テ予ト陛下ノ間ニ存スル友愛ノ情ヲシテ益親密
ナランヲ常ニ胸裏ニ銘スルヲ願フハ陛下ノ諒悉セラレン
コヲ且余ノ尊敬親睦ノ意モ亦受領アランコヲ
千八百八十年八月二十九日於佛恣律府
陛下ノ良弟
レヲポール
奉勅
フレートルヲルバン

日本皇帝陛下

7-0198
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

天長節祝宴並夜会ノ事

本月三日午後四時ヨリ於テ祝宴ヲ開キ全権大臣始
職員若長官各国公使ヲ招待シ夜ニ至テ夜会ノ
催アリ全権大臣夫人各国陸海軍将校其他卿ニ至ル
書記官以上（本邦人ハ判任官ヲ）并ニ各国公使及ヒ各省奏任以上
重ナル官吏及ヒ其他貴顕紳士ヲ招キ長官及
ヒ其紳士富士ノ婦女凡七百人来会ス
西洋舞踏（アリ）陸海軍楽隊ノ奏楽アリ又庭
園ニ於テ煙火（花火アリ）十二時迄無限ノ歓ヲ尽シ本邦ノ
栄飾及ヒ其他ノ装飾上ノ美ヲ以テ之ヲ
賞賛セリ

十二月中外国人解雇表

十二月中諸官廳於テ外国人雇入之レナク唯解雇左ノ一人アルノミ

解雇

雇主	國籍	職務	給料	人名
京都府	米	英学教師	一ヶ月二百円	アレキサンドル、スペンサル、アルノルド Alex. S. Arnold.

右一名

7-0198

0472

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

○十一年中内地旅行外国人員

十一年十二月中各国公使又ハ諸官廳ノ保証ヲ以テ学術研究或ハ病気養生ノ為メ内地旅行ヲ出願スル外国人名左ノ如シ

英	旅行六人
米	十四人
独	七人
仏	二人
魯	壱人
合計	同旅行三十人

7-0198
0473
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

公信局

明治十三年十二月中 外務省報告第二十二号

目録

一 官員進退
一 伊国公使国書捧呈ノ為メ謁見ノ事
一 伊国皇族謁見ノ事
一 新任仏国公使国書捧呈ノ為メ謁見ノ事
一 独逸国東洋艦隊長及第ニ付謁見ノ事
一 墺国公使国書捧呈ノ為メ謁見ノ事
一 十二月中外国人雇入表
一 十二月中内地旅行外国人員

十三年十二月十三日稿

外務省

官員進退

七月一日分

領事　福島九成

清国厦門領事館被廃候ニ付在勤被免候事

八月廿二日分

御用掛一等書記生　吉田二郎

米国華盛頓公使館在勤被免候事

九月廿日分

御用掛二等書記生心得　宮崎駿児

独逸国伯林公使館在勤被免候事

十二月一日

和蘭国陸軍一等軍医正

外務省

ドクトル、ボードイン
叙勲四等授旭日小綬章

十二月十七日
　武藤精次郎
雇申付候事
但月給拾五円被下候事
同日　同人
公信局勤務申付候事
　外務一等書記生　河上房申
御用有之帰朝申付候事
同十八日
任外務権少書記官
　外務二等書記生　三宮義胤

同廿日
叙正七位
　齋藤修一郎
同廿一日
任外務七等属
　外務八等属　荒川徳滋
年俸五百円被下候事
　吉副喜八郎
年俸四百弐拾円被下候事
　中村庄次郎
年俸三百六拾円被下候事
　津江直助
同二十三日

7-0198
0476
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

津田純一

御用掛申付候事

但身分取扱奏任ニ准シ月俸金百円被下候事

岩村俊行

雇申付候事

但月俸金拾五円被下候事

同人

庶務局勤務申付候事

外務一等書記生　山内勝明

外務三等書記生　長崎省吾

依願免本官

同二十四日

領事　福島九成

任大蔵少書記官

五月二十日帰朝　御用掛事務在勤第二等書記生太田峯

外務省

伊國公使國書捧呈ノ為メ謁見ノ事

本年五月我
皇帝陛下ヨリ伊國皇帝陛下ヘ大勲位菊花大綬章ヲ
御進贈相成タル處同國皇帝陛下ヨリ右御答礼ノ國書
今般到着ニ付我
皇帝陛下ヘ謁見捧呈致度旨本邦駐剳伊公使ヨリ願出
タリ右ハ明三日内國皇族参内ノ節公使陪従可致ニ付
皇族御對面前御迎見被仰付度旨十二月二日附外務
卿ノ上申ニ因リ三日午後第二時伊公使ヘ謁見被仰付
同時同公使参内井上外務卿粟本貞次郎出席ス勅語言上
及國書左ノ通リ

伊公使言上

皇帝陛下ヨリ曩キニ吾君主ト奉戴スル伊國皇帝陛下ヘ

外務省

7-0198
0478
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

菊花大綬章ヲ御贈與相成候御謝禮ノ為メ並ニ獎
親書ヲ捧呈スルノ光栄ヲ有ス
今日此貴重ナル使命ヲ達スルヲ得ルハ幸福ノ至リニテ
茲ニ謹テ拙者尊敬ノ微衷ヲ奏ス願クハ陛下ノ嘉納アラ
ンコトヲ

勅語

今般貴國皇帝陛下ヨリ親書ヲ以テ曩ニ朕カ贈呈
セシ勲章嘉納ノ趣且友誼ノ情ヲ表セラレ朕歓喜
ニ堪ヘス両國ノ交際益信厚ナルヲ信ス

國書譯文

天祐ヲ保有シ國民ノ冀望ニ依リ伊太利國皇帝タル
ウンベルト第一世敬ンテ至高至強ノ
日本皇帝陛下ニ白ス朕カ至高至強ノ良友タル陛下
朕ノ廷ニ駐剳セシ鍋島侯ハ実ニ明治十三年五月
七日ヲ以テ陛下カ朕ニ寄セラレタル親書ト共ニ陛下
ノ高等勲章菊花大綬章ヲ朕ニ送附セリ是レ
陛下ノ朕ニ表サレタル親密ナル友誼ノ徴ニテ朕特ニ
ニ貴重スヘク陛下ノ親書中朕カ為メニ述ラレタル
懇詞ニヨリ其光輝ヲシテ益増加セシメタリ又陛下
カ朕ヲ祝スルノ厚キヲ謝シ朕亦陛下ノ福祚且陛
下ノ君臨セル貴國ノ運ノ益隆盛ナルヲ祈ルノ切ナル
ヲ回白シ併セテ爰ニ上天ノ陛下ヲ保祐應護アラ
ンコトヲ懇禱ス

千八百八十年十月四日「モンサ」宮ニテ書ス

陛下ノ親友タル

ウンベルト

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

奉勅　カイセリー

伊國皇族謁見ノ事

伊太利國皇族ジエツノハ、ド、ジエーヌ殿下ハ十一月二十三日夕横濱ヘ着港我

皇帝陛下ヘ謁見被成度旨伊公使ヨリ申出タルニ付十二月三日午後第二時御對面可被遊旨被仰出同日時皇族殿下参内セラレタリ其式左ノ如シ

一當日午後二時参内ノ事

但外務卿ヨリ伊國公使ヘ通達ノ事

一同日午後一時三十分御召略馬車一輌供奉馬車二輌伊國公使館ヘ差出皇族及随員ヲ駕シ皇居ニ至ル

但侍従長為迎公使館ヘ行向ノ事

一掛リ官員フロツコート着用ノ事

一警視負一警部四負騎馬前後護衛路次巡査警備ノ事

一御門〻〻通行ノ節番兵捧銃ノ事
一御車寄ニ至リ下車昇殿ノ事
但伊國公使以下同上
一式部頭御車寄ニ出迎ヘ内廷ヘ誘引ノ事
但親王外務卿宮内卿等ハ景間ニ於テ出會ノ事
一聖上皇后宮内廷裏居際ヘ出迎依ヒ皇族ヲ誘引シ玉座ノ前ニ復シ給フ皇族進テ立ツ親王進テ伊國皇族ニ對立ス
一勅語アリ
一聖上皇后宮椅子ニ着御皇族親王亦椅子ニ就ク
一聖上皇后宮皇族ト御懇語アリ
一公使ヘ勅語アリ公使御前ニ向ヒ拝ス
一皇族退出ヲ告レハ聖上皇后宮内廷ノ敷居際迄送リ給フ親王以下侍立ノ諸員一同御車寄迄送ル

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

新任佛國公使國書捧呈ノ為メ謁見ノ事

佛蘭西國特命全権公使ロゲワト氏今般到着本月(廿二)二日
當省ヘ出頭同國大統領ヨリノ國書捧呈ノ為メ我
皇帝陛下ヘ謁見ノ儀願出タリ右ハ~~用キ其旨本~~同氏来着早ヽ
條約改正ノ談判ニ可及積ヲ以テ~~一日モ速~~其来着ヲ待居候
義ニ付至急御延見其職務ニ為取掛度旨㊞外務卿
上申ニ因リ本月六日午後第二時同公使ヘ謁見被仰付同
日時公使随員トモ参内シ井上外務卿栗本貞次郎官訳出席
ス言上勅語國書及公使随員姓名左ニ之ヲ掲ク

佛國公使言上

謹テ天皇陛下ニ白ス佛國共和政府ニテ「コド、ジヨフロワー」氏
ヲ以テ他ニ轉任セシメン為メ其現任ヲ解キタルニ付キ余ハ
其辭任状ヲ陛下ニ奉呈スルノ栄ヲ得タリ

7-0198

0482

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

又余ハ我政府ノ信任ニ由リ陛下ノ廷ニ在テ我政府ノ名代タルノ栄ヲ得タルニ付キ茲ニ其余ヲ以テ特命全権公使トシテ閣下ニ差遣スル所ノ委任状ヲ陛下ニ捧呈ス

余ハ共和政府大統領ヨリ親愛懇切ニシテ且交誼ノ深厚ナル旨ヲ陛下ニ保証スヘキコトヲ命セラレタリ且陛下及ヒ貴政府ハ克ク余ヲ幇助セラレ余ヲシテ職任ヲ成就スルヲ得且貴我両國ノ旧好ヲ益親密ニスルヲ得セシメラレンコトヲ是レ余ガ敢テ期望スル所ナリ

勅語

貴國大統領安寧ナルヲ聞キ欣悦ニ堪ヘス卿カ前任公使「ジヨスロワー」ハ任ヲ解キ今卿ヲ以テ特命全権公使ニ任シ我國ニ駐劄セシムルノ旨親書ヲ以テ報セラル朕之ヲ領ス卿ノ能ク其職務ヲ盡シ両國ノ交誼ヲシテ益親密ナラシメンコトヲ信ス

國書訳文

佛國共和政府大統領

日本天皇陛下ニ白ス

現今幸ニ日本ト我國ノ間ニ存在スル好和交誼ヲ可成親密ナラシメンタメ諸事怠慢ナカランコトヲ欲スルニ因リ「ド、レヨフロワー」氏ノ後任ヲ命スルニ當リ聊カ遅緩アルヲ願ハズ依ツテ今「シユバリユー、ド、ロルボル、ナシヨナル、ドラ、レジヨン、ドンスール」等ノ賞牌ヲ帯有セル「ギーヨーム、ド、ロケツト」氏ヲ以テ佛蘭西共和政府特命全権公使ニ任シ陛下ノ廷ニ駐劄ス同人敏捷忠直ナル必スヤ陛下ノ信任愛顧ヲ得テ虚ナラザルヲ信セシムルニ勉励スベシ斯ク同人ヲ信スルガ故ニ陛下同人ヲ好遇セラレ且日本在留佛國人民ノ身事利益ニ関シ佛國共和

7-0198

0483

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

政府ニ代リ陛下ニ奏スルコトハ総テ信憑アランコトヲ願フ爰ニ
其他聖祚ノ幸福ヲ祈リ併セテ両國懇親ノ交誼ヲ全
フセシコトヲ希望スル旨ヲ陛下ニ奏上スルコトヲ委任セリ
千八百八十年九月十八日巴里ニ於テ書ス
陛下ノ良友
ジユール、グレビー
奉命 シ、ド フレシネー

又

佛蘭西共和國大統領
日本皇帝陛下ニ白ス
余貴国在留佛蘭西共和國特命全権公使「ド、ジョフロワ」ヲ他ニ轉任セシムルコトヲ便宜ナリトシ其現ニ陛下ノ廷ニ奉スル所ノ任ヲ解キタリ「ド、ジョフロワー」ノ貴國ニ在ルヤ殊ニ優渥ナル恩遇ヲ辱フシ事ニ従ヒ時ニ應シ蒙ル感恩ノ意ヲ陛下ニ表セシコトハ余敢ヘテ疑ヒヲ容レザルナリ余ハ茲ニ陛下ノ幸福ヲ祈リ併セテ貴國ノ繁栄ヲ祈ル
千八百八十年九月十八日巴里ニ於テ書ス
陛下ノ良友
ジユール、グレビー
奉命 シ、ド フレシネー

本日謁見佛公使随員姓名
一等書記官 ド、バロワー氏
同 コント氏
三等書記官 ド、ジエスバツク氏
公使館附 ド、ラ、ペーレール氏

7-0198
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
0484

同陸軍中尉ブウゴウ氏
譯官ヱブラナルド氏
軍艦長
軍艦副長

○獨逸國東洋艦隊長来着ニ付謁見ノ事

獨逸國東洋艦隊長兼ウイチタ号艦長チルツヲウ氏今般
東洋廻航横濱ヘ来着ニ付我
皇帝陛下ヘ謁見ノ義本邦駐剳獨逸國特命全權公使アイゼ
ンデツヘル氏ヨリ願出タリ右ニ付来八日佛國公使拝謁ノ御序ヲ
以テ獨逸國艦長ヘ謁見被仰付度旨外務卿ノ上申ニ因リ八日
午後第二時同艦長ヲ御延見被遊[illegible]同日時井上外務卿
本尾権少書記官出席ス左ノ勅語言上アリ本尾書記官之ヲ
譯傳譯奏ス

獨逸公使言上
謹シテ艦隊長ヲ誘引シ以テ皇帝陛下ノ龍顔ニ接セシム

艦長ヘ勅語
卿此度我邦ニ来航セラレ幸ニ相見ルヲ喜フ尚緩々逗留

7-0198
0485
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

セラレシコトヲ望ム

艦長言上

獨逸皇帝陛下ハ臣ニ委スルニ東洋ニ於テ獨逸艦隊長ヲ以テシ給ヒタリ之ニ依ツテ親シク皇帝陛下ニ接シ謹シテ臣カ尊敬ヲ徴明スルヲ得且ツ臣ハ陛下ノ懇篤ナル勅語ニ對シ恐惶以テ感謝シ併セテ陛下ノ安寧ヲ祈冀スル旨ヲ謹テ白ス

公使勅語

寡人天卿不相替壯健珍重ナリ

公使御受

奉天顏拜謁ス

艦長隨員姓名左ノ如シ

海軍少佐スタルキー氏

傳令使

海軍少尉デルシエフキー氏

公使館譯官兼書記官ユフ、キリイン氏

外務省

7-0198
0486
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

墺國公使國書捧呈ノ為謁見之事

先般我
皇帝陛下ヨリ墺地利國並洪噶利國皇帝陛下ヘ
御寄贈相成リタル井田特命全權公使新任國書ノ
答書及ヒ菊花大綬章御贈進ノ謝書今般到着ニ
付我
皇帝陛下ヘ謁見捧呈致度旨本邦駐劄墺公
使ヨリ願出テ外務卿ヘノ申出ニ因リ十二月二十一日
午後第二時墺公使ヘ謁見被仰付公使随員ニー
ボルト氏ト共ニ参内シ井上外務卿及ヒ杉宮内大輔
出席ス公使ヨリ外臣栄誉ヲ辱フシ茲ニ墺國皇帝
陛下ノ親書二通ヲ傳テ陛下ニ捧呈シ併セテ貴國懽懌以
テ陛下ノ安寧ヲ賀ストノ言上了テ右國書ヲ欽受セ

外務省

ラレタル旨ノ勅語アリタリ其國書譯文左ノ如シ
貴重至強ノ良友タル陛下、
陛下カ朕ニ贈與セラレシ菊花大綬章ヲ陛下ノ特命全權公使タル陸軍少將井田讓ヨリ欣喜受收セリ依テ受ケ甚厚意ヲ深謝シ此勲章ニ於ルヤ朕特ニ之ヲ貴重スル所ナリ
且右陛下ヨリ朕カ皇室王家ノ為メ井田少將ヲ以テ謹述セラレシ懇篤ノ親密ナル友情タル朕實ニ感銘ノ至リニ堪ヘス並ニ謹テ貴國ノ昌盛皇室ノ繁栄ヲ祝シ且將来ニ於テ朕カ陛下ニ表スル友愛ノ至情ヲ受納アラレンコトヲ懇願ス
千八百八十年九月三十日「ゴドロー」ニ於テ書ス
陛下ノ良友タル
フランソワー、ジヨゼフ

文祿ヲ保有シ墺地利ボエーム等ノ皇帝タル
フランソア、ジヨゼフ第一世謹ンテ威名赫灼ナル朕カ親友タル
日本皇帝陛下ニ白ス
至高至強ナル皇帝陛下
陛下カ懇切ヲ以テ先キニ我廷ニ派遣セル所ノ辨理公使佐野常民ヲ撤回シ更ニ特命全權公使タル陸軍少將正四位勲三等井田讓ヲ以テ之レニ代ラシメルヲ朕ニ告ケリ蓋紀所理公使タルヤ忠良篤勉以テ克ク兩國ノ

外務省

無位ヲシテ新家郷華国ニ至ラシメ玉ハヾ實ニ
陛下ニ一言セザルヲ得サルノミテアリ故ニ惜別ノ儀
見ノ際ヲ許ルモ朕亦之ヲ優待セラレ勝カザリシ
加之陛下カ其後任者ヲ求ムル所ノ爲
志ノアルアリ朕モ亦彼ヲ信愛スル所ナリ
ヲ陛下ニ保シ保セテ爲ニ朕カ陛下ノ常
ニ篤尚スル所ノ親愛ヲ親タル眞實ノ親ナルヲアランコトヲ
千八百七十九年九月二十四日ゴドロニ於テ
フランツアベジヨセフ

十二月中外国人雇入表

十二年十二月中諸官廳ニ於テ雇入ノ外国人左ノ一名アルノミ

雇入ノ分

雇主	國籍	職務	給料	人名
文部省	獨逸	医学教授	一ヶ月貿易銀二百円	ドクトル、アドルフ・グロート Adolf [illegible]

十三年十二月中内地旅行外国人員

十三年十二月中学術研究或ハ病氣養生ノ為メ諸官廳又ハ各国公使ノ保証ヲ以テ内地旅行ヲ出願スル外国人員左ノ如シ

英　三十五人

米　九人

佛　七人

獨　七人

露　一人

葡萄牙　九人

合計　六十八人

7-0198

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

7-0198

0491

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp